



マクドナルドFC 株式会社豊昇
埼玉営業部SV キャリアアップ社員

中林さん

なかばやしさん／キャリアアップ社員／埼玉営業部スーパーバイザー／埼玉県出身。
高卒／フリーターを経てマクドナルドの門を叩く。グローバルエリアのわずか1%の最優秀
店長に与えられる「レイ・クロック・アワード」を受賞、アメリカの受賞式に招待された。

※タイトルや店舗は取材時のものとなります

同じ方法では勝てない
生意気でもいい
自分のやりたいことを貫く

人との巡り合いを大切に

「本当に先輩や上司には恵まれていました。運も味方につけたから今ここにいますのかも。」高校時代からマクドナルドでアルバイトをしていた中林さんは、フリーターを経て社員になった。「運が良かった」と彼は語るが、話を聞いていくと、信念に基づく行動が成功に繋がっていたことがわかってくる。

私のビッグマウスの裏には…

マクドナルドの正社員になるとすぐに配属先の店舗へ異動。初めての土地で成果をあげるために彼はこんな行動に出た。「とにかく上司に覚えてもらいたかったから、最初の自己紹介でかましたんです、ビッグマウス。エリアでナンバーワンになる、とかそんなこと。飲み会にもひたすら付いて行っただし。かなり生意気だったと思いますよ。」

学歴は問わない・実力主義のマクドナルドだが、彼は大卒社員に対してコンプレックスを感じていたという。大卒社員には絶対に負けない。そのためにはどうしたらいいか、考えた結論が、誰もが認める圧倒的な成果を出すこと。悔しさはビッグマウスになり、そして数々の大きな成果を引き寄せた。

この人に巡り合っただけよかった

「自分はきつと生意気だった。それは、承認欲求もあるし、自分の信念を買きたいから。これからの時代、やりたいことをやったほうがいい。先輩と同じことをしても追い抜けないから。」上司という立場になった今、当時の自分自身を振り返る。

「自分の部下は、絶対に良い方向へ導いていきたい。キャリアも人生も。この人に巡り合っただけよかった」と思ってもうえるように。「心の強さ・信念の強さに学歴は関係ない。自己を内省し、信念を買き行動する。彼の感謝の気持ちと人を想う行動が、これからのマクドナルドをもっと面白く成長させてくれるだろう。」